

2022年3月7日

プリンシパル・グローバル・インベスターズ株式会社

本書は、プリンシパル・ファイナンシャル・グループ（本社：米国アイオワ州）が発表したプレスリリースの抄訳です。

プリンシパル・ファイナンシャル・グループ®が「バロنز誌の最も持続可能な 100 社」にランクイン

Principal Financial Group® は、「Barron's 100 Most Sustainable Companies（バロنز誌の最も持続可能な 100 社）」の 1 社に選ばれ、2021 年のランキングから 59 ポイント上昇して 7 位となり、金融サービス企業として最高位でのランクインとなりました。

社長兼 CEO のダン・ハウストンは、「このランキングで 7 位に躍進したことは、当社の環境・社会・ガバナンス（ESG）に対するコミットメントが評価されたものです。「将来の世代が成功するための機会を創出することは、当社の活動の中核をなすものです。当社がサービスを提供する顧客や地域社会にプラスの影響を与え、今後もこの姿勢を貫いていきます」。

今年で 5 年目となるこのランキングはバロنز誌がカルバート・リサーチ・アンド・マネジメント社を活用し、大手上市企業 1,000 社を評価しています。このランキングは職場の多様性、データセキュリティ、温室効果ガス排出などの ESG パフォーマンス指標に加え、株主、従業員、顧客、コミュニティ、地球環境に対し企業がどのように行動しているかを評価し作成されています。

「プリンシパル®は、お客様に経済的な安心を感じて頂くためのサポートをすることに注力しており、これが長期的な責任ある行動に繋がっています。より包括的かつ持続可能な世界の構築に向けた取り組みが評価されたことは、当社にとって大変光栄なことです」とハウストンは述べています。

プリンシパルは 2021 年に測定可能な ESG コミットメントを発表しており、その中で 2035 年までに米国の炭素排出量を 40%削減し、2050 年までに排出量ネットゼロを達成することを宣言しています。また定期的に多様性や賃金の公平性を分析することや、商品やサービスを通じて支援する中小企業の数を倍増させることもコミットメントに含まれています。また 2021 年 8 月、6 億ドルのサステナビリティ債を発行し、その調達資金をグリーン（環境保護）および社会活動のために充当することにしています。

当社の最新の CSR レポートとコミットメントゴールは、ウェブ上でご覧いただけます。当社の ESG 方針について詳しくは、こちらをご覧ください。

www.principal.com/sustainability

プリンシパル・ファイナンシャル・グループ(PFG)について (www.principal.com/individuals)

PFGは世界有数のグローバル金融サービス機関であり、傘下の会社を通じて個人や法人の投資家に対してリタイアメント・サービス、資産運用、保険等の様々な金融商品ならびにサービスを提供しています。PFG は米フォーチュン誌「フォーチュン 500」の一角を占め、アジア、オーストラリア、ヨーロッパ、ラテンアメリカおよび米国に配置された世界の拠点から総額 7,139 億米ドル(2021 年 12 月末)に上る資産を運用しています。

プリンシパル・グローバル・インベスターズ(PGI)について (www.principalglobal.com)

PGIは、PFGの資産運用部門であり、戦略特化型の運用会社を傘下に持つマルチ・ブティック型経営により、株式、債券、不動産等の幅広いアセットクラスの多様な金融商品を、世界の年金基金、機関投資家等のお客様に対して提供しています。PGIの運用資産総額は、2021 年 12 月末現在、5,906 億米ドルにのびります。

プリンシパル・グローバル・インベスターズ株式会社 (<http://www.principalglobal.jp/>)

〒100-0011 東京都千代田区内幸町 1-1-1 帝国ホテルタワー11 階

TEL:03-3519-7880(代)、FAX:03-3519-6410

代表者:代表取締役社長 板垣 均

金融商品取引業者登録番号:関東財務局長(金商)第 462 号

加入協会:

一般社団法人 日本投資顧問業協会

一般社団法人 投資信託協会

一般社団法人 第二種金融商品取引業協会